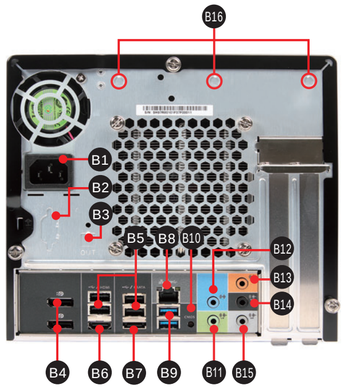
SH97R8 クイックガイド【日本語】

62R-SH97R1-5202 SH97R8
English.Spanish.Korean.
Traditional Chinese.Japanese.
French. German Quick Guide

正面パネル

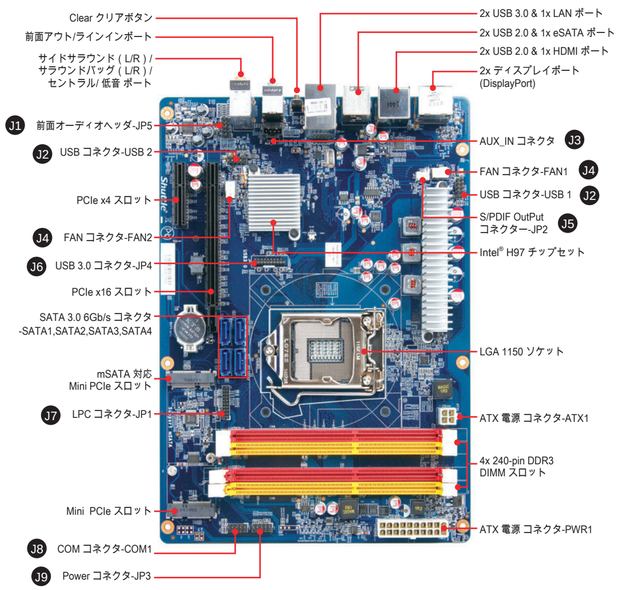
F1. 電源スィッチ
F2. 電源LED
F3. HDD LED
F4. USB 2.0 ポート
F5. マイク
F6. イヤホン
F7. USB 2.0 ポート
& 急速充電対応ポート

背面パネル



B1. AC 電源ソケット
B2. シリアルポート追加用 (オプション)
B3. SPDIF アウトポート
B4. ディスプレイポート (DisplayPort)
B5. USB 2.0 ポート
B6. HDMI ポート
B7. eSATA ポート
B8. LAN ポート
B9. USB 3.0 ポート
B10. クリアCMOSボタン
B11. 正面アウト (L/R) ポート
B12. ラインインポート
B13. サイドサラウンド (L/R) ポート
B14. サラウンドバッグ (L/R) ポート
B15. セントラル/低音ポート
B16. ワイヤレスLANキット追加用
(オプション)

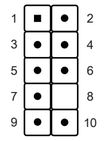
メインボード図



ジャンパー設定

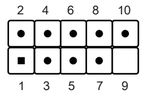
J1 前面オーディオヘッダ (JP5)

1=MIC_L	2=GND
3=MIC_R	4=Front_Detect
5=LINE_R	6=Mic_detect
7=sense	8=NULL
9=LINE_L	10=Line_Detect



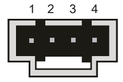
J2 USB コネクタ (USB 1,USB 2)

1=5V_USB	2=5V_USB
3=USB A-	4=USB B-
5=USB A+	6=USB B+
7=GND	8=GND
9=NA	10=NULL



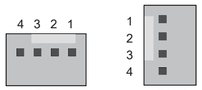
J3 AUX_IN コネクタ

1=AUX-IN–Left
2=Ground
3=Ground
4=AUX-IN–Right



J4 FAN コネクタ

1=Ground
2=+12V
3=SPEED_SENSE
4=PWM_CTRL

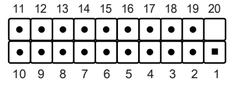


J5 S/PDIF OutPut コネクター (JP2)

1=Ground
2=VCC
3=SPDIFO

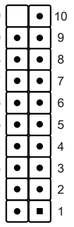
J6 USB 3.0 コネクタ (JP4)

1=5VCC	2=A_RX_N
3=A_RX_P	4=Ground
5=A_TX_N	6=A_TX_P
7=Ground	8=A_Data_N
9=A_Data_P	10=OC
11=B_Data_P	12=B_Data_N
13=Ground	14=B_TX_P
15=B_TX_N	16=Ground
17=B_RX_P	18=B_RX_N
19=5VCC	20=NULL



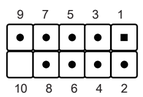
J7 LPC コネクタ (JP1)

1=+12V	2=5V	3=5VSB
4=SERIRQ	5=CLK_48M	6=CLK_33M
7=SIO_RST	8=LFRAME	9=LAD3
10=LAD2	11=-12V	12=3VSB
13=Ring	14=LDRQ0	15=SIO_PME
16=LAD1	17=LAD0	18=+3.3V
19=GND	20=NULL	



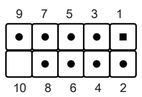
J8 COM コネクタ (COM1)

1=DCD	2=RXD
3=TXD	4=DTR
5=Ground	6=DSR
7=RTS	8=CTS
9=Ring	10=NULL



J9 Power コネクタ (JP3)

1=+HD_LED	2=PWR_LED
3=-HD_LED	4=GND
5=RST_SW	6=PWR_SW
7=GND	8=GND
9=NULL	10=NA



➢ 安全に関する情報

Shuttle XPC. をセットアップする前に、次の注意事項をお読みください。

注意

バッテリーを間違ってセットすると、このコンピュータが損傷する原因となります。交換する際は、Shuttleが推奨するバッテリと同じもの、または同等のものだけを使用するようにして下さい。使用済みバッテリは、メーカーの指示に従って処分して下さい。

レーザー準拠声明

このPCの光ディスクドライブは、レーザー製品です。ドライブの認証ラベルは、ドライブに記載があります。

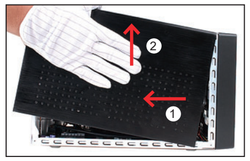
クラス 1 レーザー製品

注意：開けると不視可レーザーが照射されます。光線の暴露を避けて下さい。

A. 取り付けの開始

⚠ 安全のため、ケースを開ける前に電源コードを外していることを確認してください

1. シャーシカバーの3本のネジを抜きます。
2. カバーを後ろと上方向にスライドさせます。



3. マウンターのネジを緩めてシャーシから取り外して下さい。

B. CPUとICEの取り付け

1. シャーシ背面のICEファンネジを外し
2. FANコネクタを取り外し、ICEモジュールにあるネジを外します。

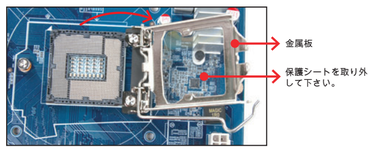
3. ICEモジュールを引き上げるように引き上げるようにして取り外します。

⚠ 1150 ピンソケットは非常にデリケートな為、簡単に破損してしまいます。CPUを取り付ける際は、必ず細心の注意を払っていただけますようお願い致します。またCPU設置の際は、必ず電源をOFFにし、ケーブルが抜けている事を確認して下さい。

➢ マザーボードのCPUソケットにCPUを取り付けるには、
以下の手順に従って下さい。

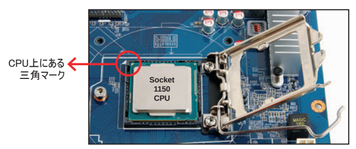
4. まずソケットレバーのロックを解除し引き上げます。

5. 保護シートをCPU固定プレートから取り外して下さい。
CPU ソケットの金属製ロードプレートを持ち上げます。



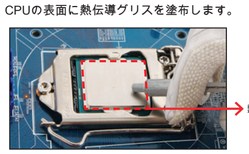
⚠ ソケット内部には絶対触らないでください。CPUを設置しない場合は、保護の為にプラスチックカバーを取り付けるようにお願い致します。

6. CPUとりつけの際は、CPU側の切り込みがソケット側と合うように、取り付ける向きを確認してから、取り付けて下さい。



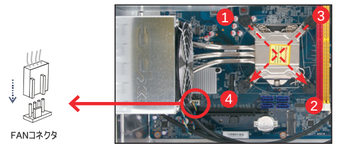
⚠ CPUの設置には細心の注意をお願い致します。力強く差し入れるとCPU及びソケットの損傷につながります。

7. 金属板を閉じ、レバーを下して固定します。
8. CPUの表面に熱伝導グリスを塗布します。

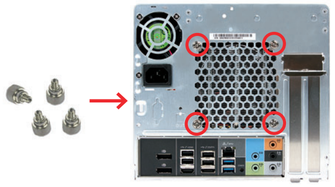


⚠ 塗りすぎないように注意して下さい。

9. マザーボードへ差し入れたネジを締めます。
それぞれ押し込むようにしながら締めるようにします。
10. FANコネクタへコネクタを接続します。



11. ケース背面の4つのネジを締めます。



C. メモリーの取り付け

➢ ガイドライン
メモリを取り付ける前に、必ずお読み下さい

⚠ マザーボードに対応しているメモリーである事を確認して下さい。使用するメモリーは同一製品である事を推奨致します。（対応製品は弊社ウェブサイトでご確認下さい。）
メモリーは、誤って挿し入れない様に切り込みが入っています。もし上手く挿し入れられない場合は、切り込みを確認してください。

デュアルチャンネルメモリアクセス方式は、二つのメモリデータバスを同時に使用してデータの読み書きを行うことによりアクセススピードを向上させます。デュアルチャンネルを有効にするには、以下の組み合わせでメモリモジュールを装着します。

Ⓐ

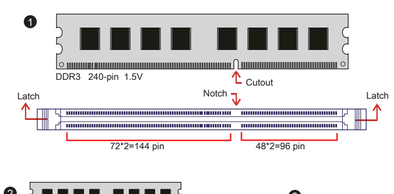
Ⓑ

➢ メモリーの取り付け

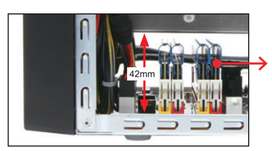
DDR3 とDDR2メモリーは、互換性がありません。メモリーを取り付ける際は、かならず対応しているメモリーである事を確認して下さい。

1. DIMMのロックを外します。
2. メモリーの切り込み位置を確認し、メモリーを挿し入れます。

⚠ DDR3メモリーの向きを間違えると、挿し入れる事はできません。



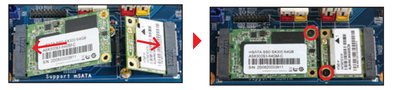
3. 挿し入れると、ロックががかります。



⚠ メモリーを追加する際は、同作業を繰り返して下さい。

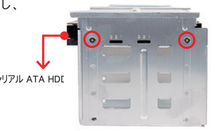
D. ミニPCIe カード取り付け方

1. ミニPCIeカードをミニ PCIeスロット/mSATAスロットに取り付けて下さい、そしてそれをネジで取り付けて下さい 。

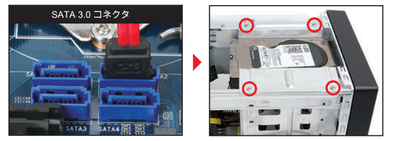


E. 周辺機器の取り付け

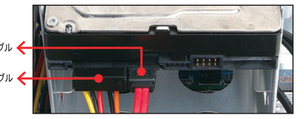
1. 結束されているHDD電源ケーブルを取りだします。
2. HDDをベイマウントに設置し、
ネジを側面より締めます。



3. シリアルATAケーブルをマザーボードに取り付けて下さい。
4. ベイマウントを取り付け、ネジを締めます。



5. シリアルATAケーブル及び電源ケーブルを HDDへ接続します。

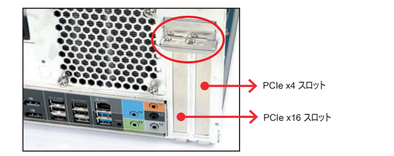


6. 3.5インチHDDを上から順に取り付けて下さい。

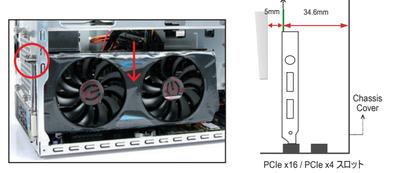
F. アクセサリの取り付け

1. ブラケットのネジを外します。
ブラケット上部にある蓋を上げて、ブラケットを取り外します。

⚠ 搭載可能なカードサイズは、275mm x 120mm x 34.6mm までです。

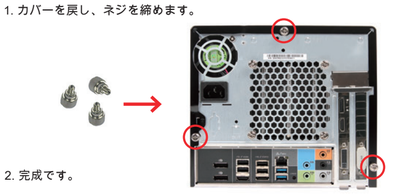


2. 図にある通り、PCIe x4 / PCIe x16 ビデオカードを挿し入れ。
3. ブラケットを締めます。



G. 完了

1. カバーを戻し、ネジを締めます。



2. 完成です。

⚠ BIOS画面より Load the optimized BIOS を設定して下さい。

製品の色及びスペックは、実際と異なる場合がございます。